

渋川市との多分野連携協定締結について

東日本電信電話株式会社 群馬支店(群馬支店長:徳永 健太郎、以下「NTT東日本」)は、2021年3月1日、渋川市(渋川市長:高木 勉、以下「渋川市」)とICTを活用した地域活性化に向けた取り組みを共同で実施する多分野連携協定を締結しました。

1. 背景と目的

NTT東日本は、「地域とともに歩むICTソリューション企業」として地域のスマート化を推進、サポートしていく取り組みを加速しています。

最近では、新型コロナウイルスの影響で経済・社会活動が大きく変化したことにより、オンラインによるコミュニケーションなどを利用した、場所に依存しない生活・働き方が急速に求められており、地域社会におけるICTを活用した新しい仕組み作りが期待されています。

このような状況の中で、市民や観光客など様々な関係者と共に、新たな魅力や活力の創出を目指している渋川市との間で多分野連携協定を締結し、地域のICT化を推進していくこととしました。

2. 連携事項

ICTを活用し、以下の事項について連携を図ります。

- (1) 観光振興に関すること。
- (2) 庁内業務効率化、DX推進に関すること。
- (3) 子ども教育の充実に関すること。
- (4) 防災及び災害対策に関すること。
- (5) その他両者が合意した事項に関すること。

3. 当面の取り組み

本協定に基づき、まずは以下内容について取り組みを検討していきます。

- ・観光産業活性化および関係人口拡大に向けた、ワーケーション・サテライトオフィスの推進
- ・市民サービスの向上に向けた、庁内業務効率化とDX推進
- ・地域コミュニティ連携に向けた、コロナ禍における高齢者の孤立対策など健康事業の推進

4. 今後の展望

本協定をベースに渋川市と継続的に連携を図りながら、県内自治体や企業など様々な地域社会からの要請に応えられるよう事業領域を拡大させ、ニューノーマル時代におけるICTの活用と地域活性化にチャレンジしていきます。

5. 本件に関する問合せ

NTT東日本 群馬支店

企画総務部 総務・広報担当 TEL:027-326-0131

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、
ご注意をお願いいたします。

【別紙】

「渋川市と東日本電信電話株式会社群馬支店との多分野連携に関する協定書」締結式模様

